



法学類オリジナル手ぬぐいの中央にデザインされている文字（「灋」）は、「法」の古字体（本来の字形）です。「灋」から「灋（さんずい）」と「去」の部分を取り出して組み合わせた略字が、現在使われている「法」という文字です。「灋」は「水平＝公平」を意味しています。また「去」は、理なき者を法廷から立ち去らせるという意味だと言われています。

それでは残りの「廌」はどういう意味なのでしょう？実はこの字は「獬豸（かいち）」という想像上の動物を表わしています。獬豸は獅子のような姿にも山羊のような姿にも描かれることがありますが、共通しているのは頭に1本の角が生えていることです（2本、3本と角が生えているものもありますが……）。獬豸にはこの角で罪人を突くことによって、理非曲直をたちどころに明らかにできる能力があったのだそうです。

中国には、大昔の伝説上の名裁判官である「皋陶（こうよう）」という人が、獬豸の助けを借りて罪人の取調べを行っている様子を描いた絵（「皋陶明刑図」）が残っています。本当に獬豸が存在していれば、現代の裁判官もずいぶんと助かったことでしょうね。